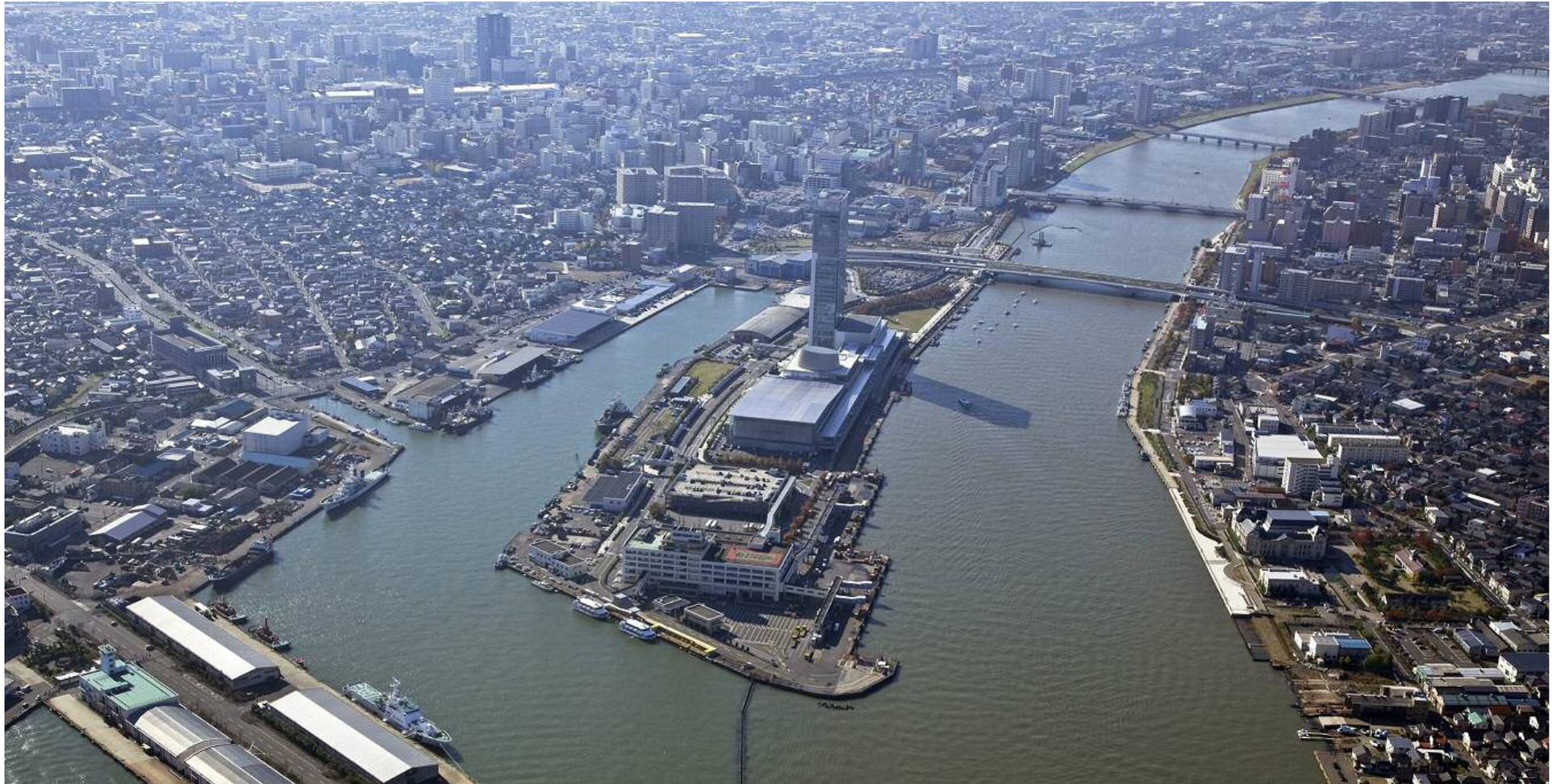




2019年1月1日  
新潟は開港150周年を迎えます  
**Starting port**  
みんなで作る、みなとまち新潟スタート!

# 新潟市IR資料

みなとまち。  
みらいまち。  
新潟市



日本海側随一の高さ「万代島ビル」・国際会議も開催される「朱鷺メッセ」  
日本一の長さを誇る信濃川河口の風景

2019年10月21日



新潟市  
City of Niigata

# 目次

---

1. 新潟市のプロフィール	.....	1
2. 新潟市の取り組み	.....	9
3. 財政状況	.....	20
4. 規律ある財政運営	.....	28
5. 市債運営	.....	32

# 1. 新潟市のプロフィール



## 人口・面積

面積: **726.45km<sup>2</sup>**

(政令市中8位)

人口: **810,157人**

(政令市中15位)

※ 平成27年国勢調査(確定値)

日本列島・新潟県のほぼ中央、  
環日本海の中核都市

幕末の開港5港の一つ



## みなとまち新潟

- 北前船の寄港地として、また開港5港の一つとして古くから栄えた「みなとまち」の歴史と文化
- 明治元年開港以降は世界に開かれた港として、人や物の交流拠点としての役割を担ってきた



**2019年 開港150周年**

## 新潟古町芸妓

- 日本三大芸妓の街として、京都祇園、東京新橋と並び称されてきた
- みなとまちを代表する文化のひとつ



# 新潟市の立地環境(気候)

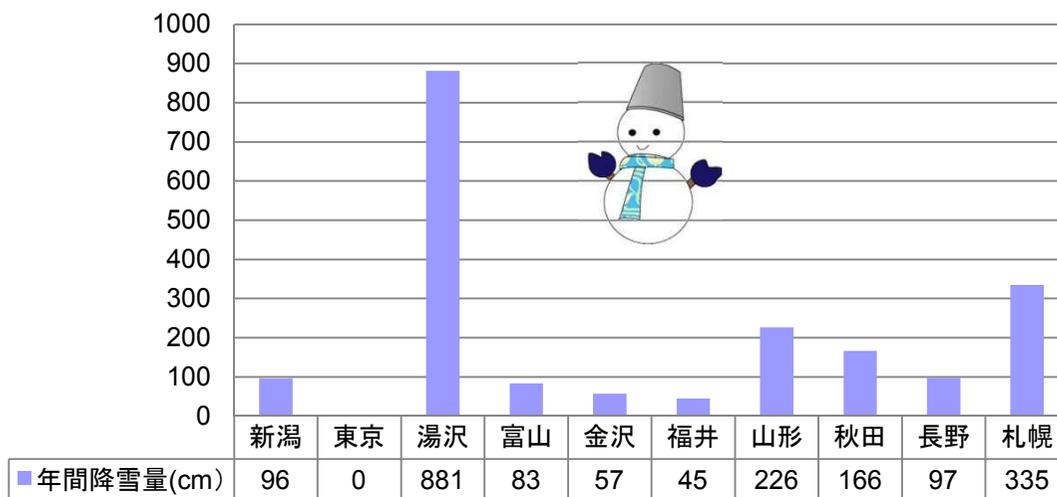
新潟 = 雪国

というイメージをお持ちではありませんか？

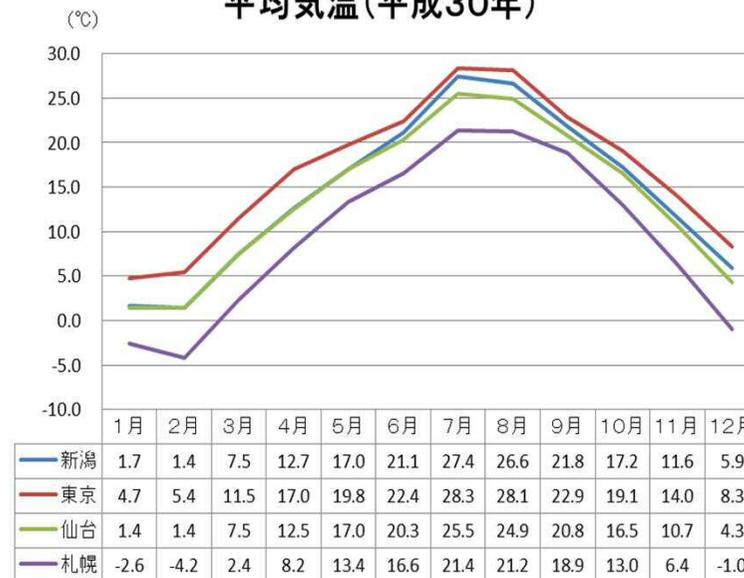
豪雪地帯と言われスキー場などが多数立地する中越地域の山間部などは3～4メートルも積もることもありますが、日本海沿岸部の平野に広がる新潟市では、雪はあまり積もりません。

また、関東以北の政令市としては、比較的温暖で、春から秋は東京より好天です。

## 年間降雪量(平成30年8月～令和元年7月)



## 平均気温(平成30年)



## 日照時間(平成30年)





# 新潟市の立地環境(交通インフラ)

新潟市は、新潟県の北東部に位置する本州日本海側で唯一の政令指定都市として新幹線や高速道路など、陸上交通網が充実しているほか、国際空港、国際港湾を擁し、高次の都市機能を備えています。



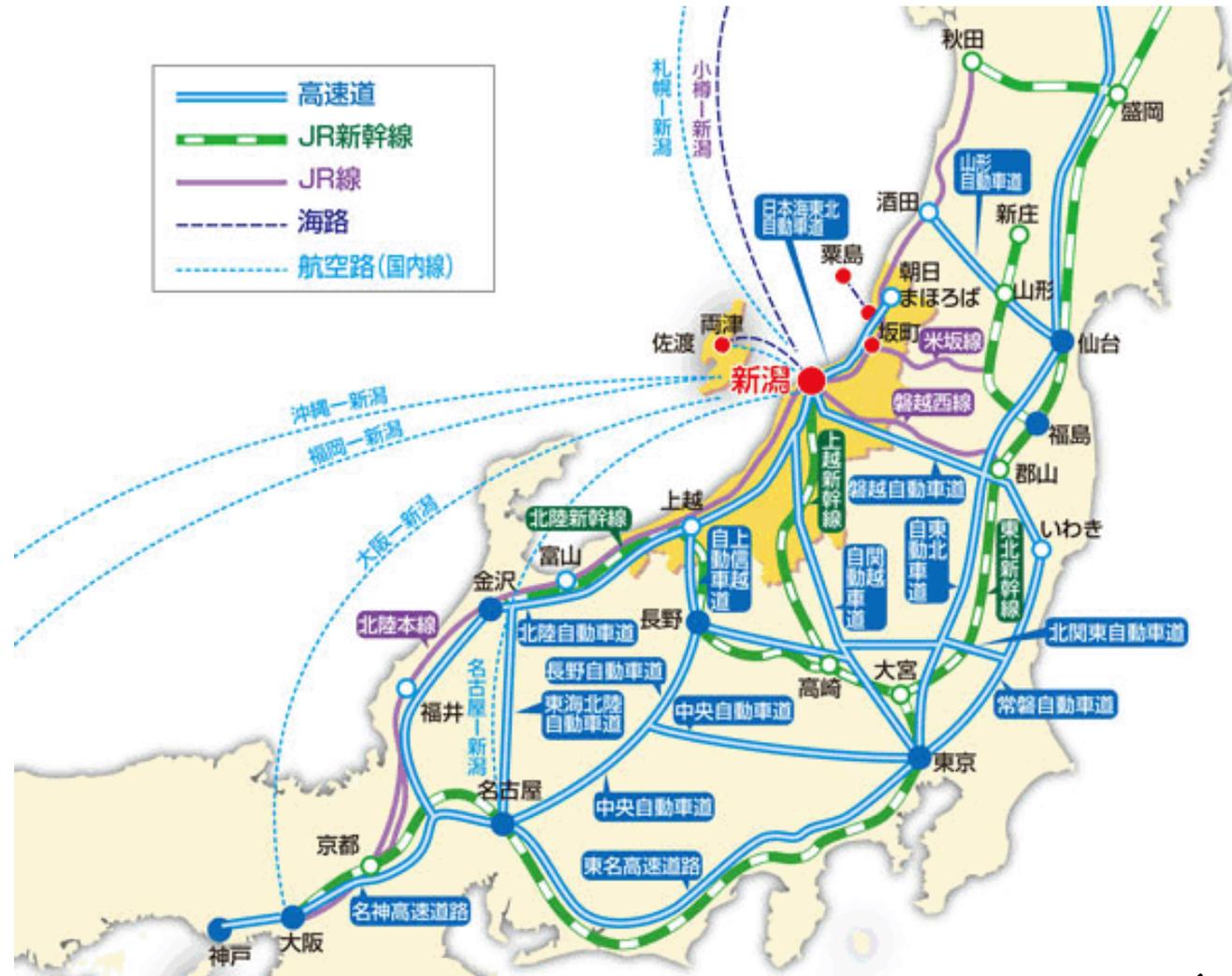
- 上越新幹線：東京・新潟間最短97分
- 高速道路：北陸(関越)・磐越・日本海東北自動車の結節点



- 日本海側の総合的拠点港
- 貨物取扱能力アップに向けた整備



- 国際線3カ国(地域)4路線、国内線8路線(1日23便運航)





# 新潟市の農業力

## 米を中心とした大農業都市・新潟



くろさき茶豆が地理的表示 (GI)  
保護制度に登録！



### 関連データ

耕地面積 (田)	28,400ha	市町村別	全国1位 (H30)
農業産出額	579.8億円	市町村別	全国6位 (H29)
米産出額	309.7億円	市町村別	全国1位 (H29)
認定農業者数	3,774人	市町村別	全国1位 (H28)



# 新潟市の食品製造力

## 米加工を中心に食品製造業が発展



今代司酒造  
創業250年



亀田製菓



ブルボン



一正蒲鉾



佐藤食品工業



全国トップレベルのシェアを持つ大企業が多く立地

全国2例目の自治体独自の機能性表示制度「新潟市健幸づくり応援食品認定制度」

認定を受けた食品  
(平成31年4月1日現在)

機能性に関する科学的報告がある成分を含む食品や、健康づくりに配慮された食品に市独自の認定を付与



**市内食品の高付加価値化**  
**市民の健康維持・増進に寄与**





## G20新潟農業大臣会合

◆ 新潟は、2008年G8労働大臣会合、2010年APEC食料安全保障担当大臣会合、2016年G7農業大臣会合を連続して開催

### ◆ 2019年 G20新潟農業大臣会合 開催

▶ 日程 2019年5月11日(土), 12日(日)

▶ 会場 新潟コンベンションセンター朱鷺メッセ



4回連続開催は  
新潟市のみ!

#### G20の規模

人口、農地の約6割  
農産物貿易の約8割



アルゼンチン



オーストラリア



ブラジル



カナダ



中国



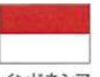
フランス



ドイツ



インド



インドネシア



イタリア



日本



メキシコ



韓国



南アフリカ



ロシア



サウジアラビア



トルコ



イギリス



アメリカ



欧州連合 (EU)



G20 NIIGATA Agriculture Ministers' Meeting

2019年5月11日・12日

会場 朱鷺メッセ

地域全体で各国代表を迎え入れる体制を構築!



## 「国民文化祭」・「全国障害者芸術・文化祭」

◆第34回 国民文化祭・にいがた2019

◆第19回 全国障害者芸術・文化祭にいがた大会

▶ 日程 2019年9月15日(日)～11月30日(土)

● 伝統芸能・舞踊・文芸・生活文化などの発表・公演

▶ 邦楽・日本舞踊・洋舞踊・川柳・連句・茶道・香道の7つのプログラムを実施するほか、地域の特色を活かした事業を実施

国内最大の  
文化の祭典が  
新潟で開催



## 新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン(DC)

◆ 自治体とJRが中心となって展開する観光宣伝キャンペーンが  
新潟・庄内エリアで実施

▶ 日程 2019年10月1日(火)～12月31日(火)

国内外からの観光客が快適に滞在・行動できる受入れ環境を整備  
食文化・みなとまち文化など、本市独自の魅力を発信



リピーターの増加・さらなる誘客の促進



## 2. 新潟市の取り組み



## 「安心政令市にいがた」を目指して

「にいがた未来ビジョン」（新潟市総合計画）に掲げる3つの都市像

市民と地域が学び高め合う、  
安心協働都市  
「地域力・市民力」

田園と都市が織りなす、  
環境健康都市  
「大地・田園の力」

日本海拠点の活力を世界とつなぐ、  
創造交流都市  
「日本海拠点の活力」



## 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

### ■ 妊娠・出産・子育ての一貫した支援

#### ◆ こども医療費制度の対象拡大

- ▷ 通院助成の対象年齢を小学6年生から  
中学3年生まで引き上げ



#### ◆ 通年の待機児童ゼロに向けた取組み

- ▷ 私立保育園等の建設を促進

#### ◆ 安心して子どもを預けられる環境づくり

- ▷ 未設置区において、**病児・病後児保育**の実施  
→病児保育:南区, 病後児保育:北・西蒲区 (2020年度開始予定)
- ▷ **放課後児童クラブ**の受け入れ環境の充実





## ずっと安心して暮らせるまち

### ■ お年寄りが元気なまちに向けた取組み

#### ◆ フレイル予防の推進

- ▷ フレイル(虚弱)を予防し、健康寿命を延伸するため、  
フレイルチェックを活用した取組みを推進

#### ◆ オーラルフレイル予防の推進

- ▷ 口腔機能の維持・向上を図るための健診を実施

#### ◆ 認知症対策の推進

- ▷ 認知症の人を早期に適切な支援につなぐ  
「認知症初期集中支援チーム」の全市展開
- ▷ 知識や関わり方についての理解を  
深める講座の開催などにより、  
認知症サポーターを養成



# 川田園と都市が織りなす、環境健康都市

みなとまち。  
みらいまち。  
新潟市



## 県市連携し、都心の都市デザインを実現

### 大和跡地再開発

民間開発へ支援

### 万代島にぎわい空間創造

将来ビジョンを推進 賑わい創出

### 万代5丁目再開発

民間開発へ支援

### 都心軸（駅～古町）

### 新潟駅周辺整備

2006～2023年度予定

### ミズベリング信濃川



## 人と環境にやさしい にぎわうまち

### ■ まちなか活性化

#### ◆ 大和跡地再開発

➤ 市役所本庁機能の一部移転

**(仮称)市役所ふるまち庁舎  
を整備**



新庁舎オープン  
2020年5~6月頃を予定

◆ 次世代につながる魅力ある店舗づくりを支援

◆ 古町地区の空き店舗活用支援

**民間活力**を引き出しながら、**まちなか再生**



## 新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点

### ■ 農業・農村を元気に～『儲かる農業』を実現

#### ◆ 元気な農業応援事業

- ▷ 米と園芸の複合営農を推進
- ▷ 輸出用米の生産拡大に支援
- ▷ 農業の競争力強化を推進

⇒ ドローンなど、ICTを活用した**スマート農業**を推進



### ■ 農林水産物の販路拡大

#### ◆ 多様な販路の確保

海外向け米と酒を中心とした  
**プロモーション**を強化





## 雇用が生まれ活力があふれる拠点

### ■ 経済活力と雇用を創出

#### ◆ 生産性向上による競争力強化と人手不足への対応

- ▷ 生産性向上を図るための設備投資，  
新事業展開へ支援



#### ◆ 創業，事業承継の円滑化支援

- ▷ 創業希望者同士のネットワーク形成支援，創業機運醸成
- ▷ 中小企業の事業承継を支援

#### ◆ 企業誘致の強化

- ▷ 新たな工業用地の確保に向け協議
- ▷ ICT企業向けオフィスビルのリノベーションへの支援
- ▷ 企業誘致に向けた市の組織体制を強化





## 雇用が生まれ活力があふれる拠点

### ■ 航空機, ICTをはじめとした成長産業の育成

#### ◆ 航空機産業クラスターの推進

▷ 技術力のある企業をとりまとめ、**一貫受注生産体制**を構築する事業者を支援

▷ **生産管理・品質保証の高度化**を支援



NSCA戦略的共同工場(南区)



JASPA共同工場(西蒲区)

#### ◆ ICTの活用促進に向けた実証事業等の支援

▷ 先端技術による新しいビジネスの創出を促進,  
ICT人材の育成

成長産業の育成・中小企業の高度化を通して  
経済活力と魅力的な雇用の場を創出



## 環日本海ゲートウェイ機能の強化

### ■ 県都新潟の玄関口としての顔づくり

#### ◆ 新潟駅，駅周辺地域の整備を推進

新潟駅周辺整備事業(2006～2023年度予定)

- ▷ 在来線の高架化，幹線・生活道路の整備等  
2019年5月 **新潟鳥屋野線 一部供用開始!**



#### ◆ 新潟空港の活性化

- ▷ 新規路線の誘致，既存路線の利用者拡大を推進



#### ◆ 新潟港の強化

- ▷ クルーズ船誘致セールスの展開，受入態勢の充実



県との連携をさらに強化し，拠点性の向上  
に向けた取組みを推進

## ■ 県と連携し、人口減少対策の取組みを強化

### ◆ 首都圏からの移住・就職を支援

▷ 首都圏から市内中小企業への就職・移住に対し、移住支援金を支給



### ◆ 移住の受け入れを促進(移住モデル地区)

#### HAPPYターンモデルへの支援

地域が主体となって移住・定住の取組みを行う、[実績のある地区](#)

▷ 引越し費用など住宅に関する費用を支援  
越前浜地区に続き、**小須戸地区支援開始**



移住モデル地区『小須戸地区』

### ◆ 人口減少対策チームを設置

▷ **組織横断的**な取組みを推進

住みよいまち・暮らしたいまち新潟を実現



### 3. 財政狀況

# 令和元年度当初予算の状況

- 新潟市の令和元年度当初予算は、全会計合計で7,552億円
- うち、一般会計当初予算は3,922億円で、20政令市中15番目の規模(H30年度 15番目)

## 会計別当初予算額

### 一般会計

**3,922億円**

+120億円(+3.2%)  
(H30:3,802億円)

### 特別会計

**2,372億円**

+32億円(+1.4%)  
(H30:2,340億円)

### 企業会計

**1,258億円**

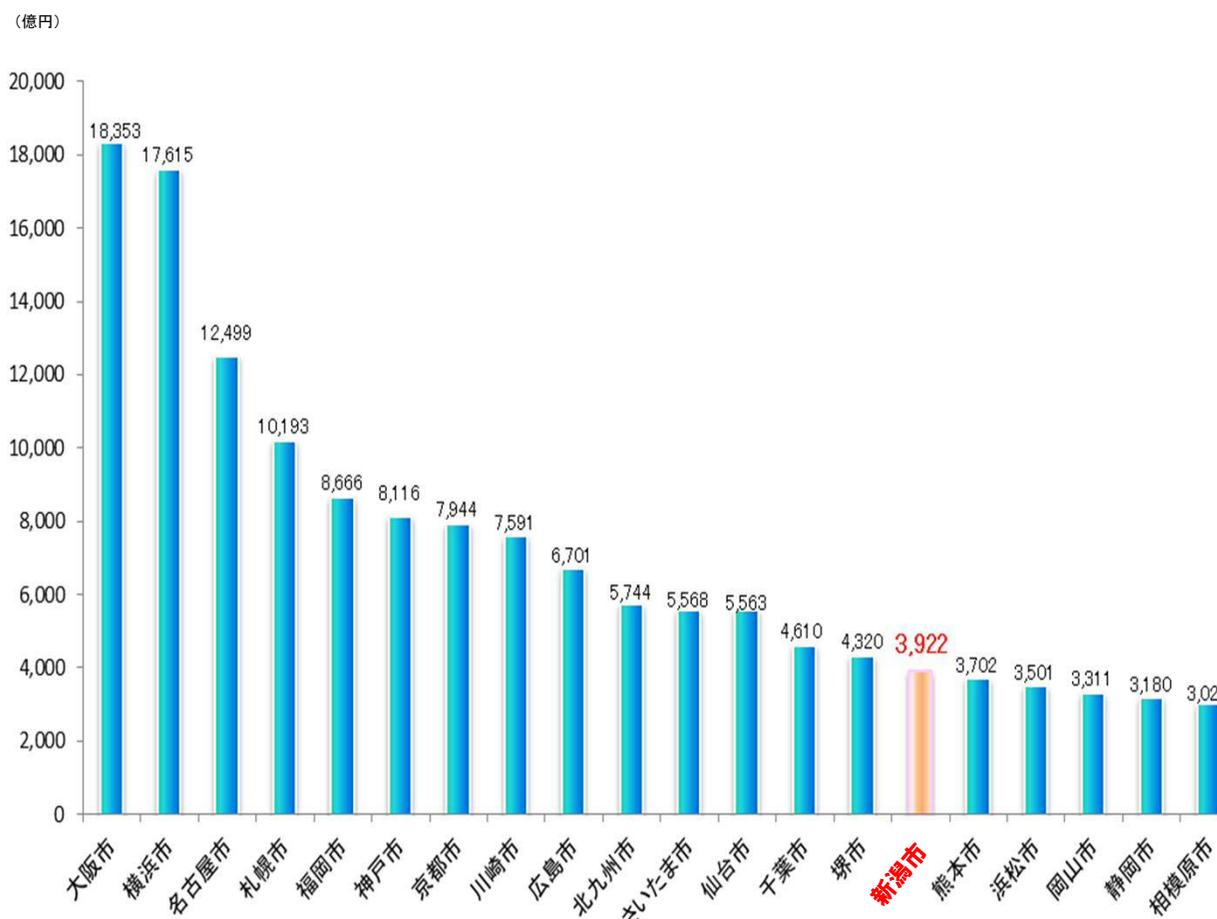
△7億円(△0.6%)  
(H30:1,265億円)

### 合計

**7,552億円**

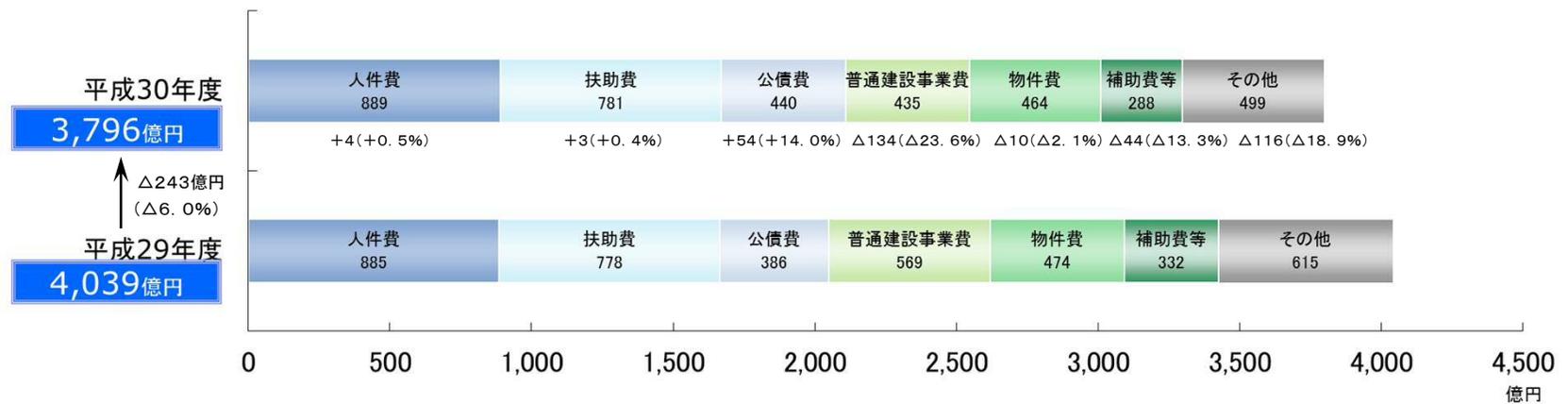
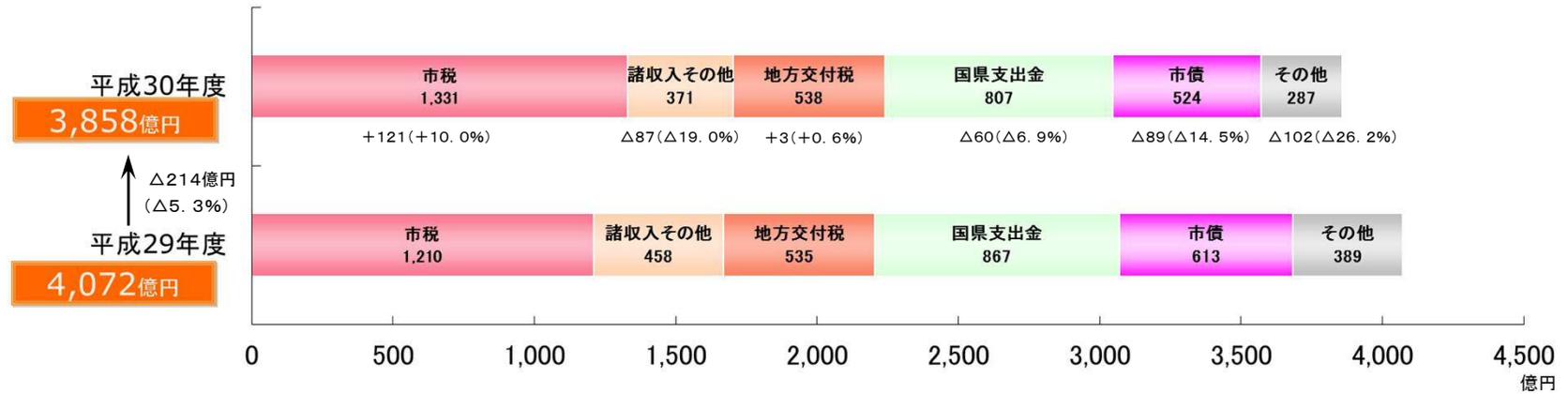
+145億円(+2.0%)  
(H30:7,407億円)

## 令和元年度一般会計当初予算(政令市比較)



# 平成30年度普通会計の決算状況

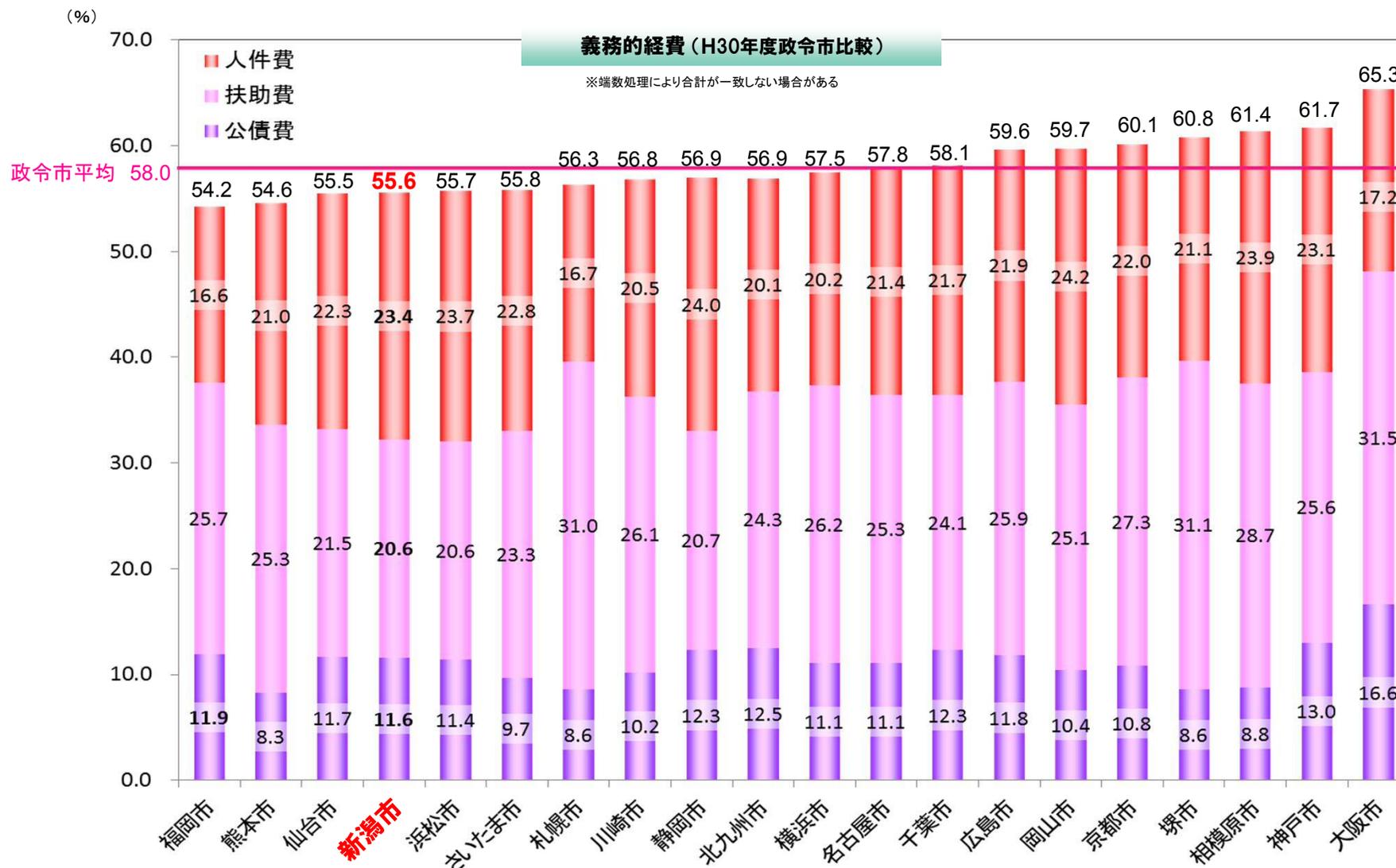
- 義務教職員人件費の権限移譲にかかる財源が交付金から市税に振り替えられたため市税収入が増加
- 平成29年度は国経済対策にかかる大型補正予算(H28)を繰り越して執行した影響により、普通建設事業費及び市債が減少





# 義務的経費の構成割合

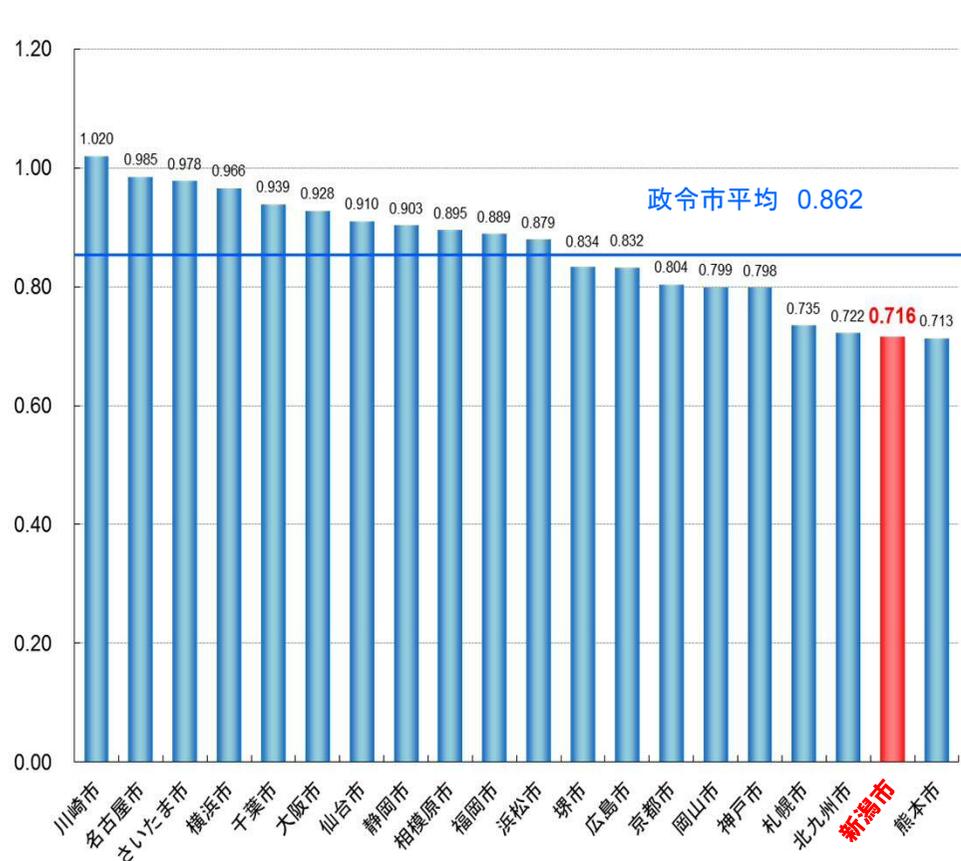
- 他政令市と比較して義務的経費の比率が低い
- 中でも扶助費の割合が低い(政令市平均25.5% > 本市20.6%)



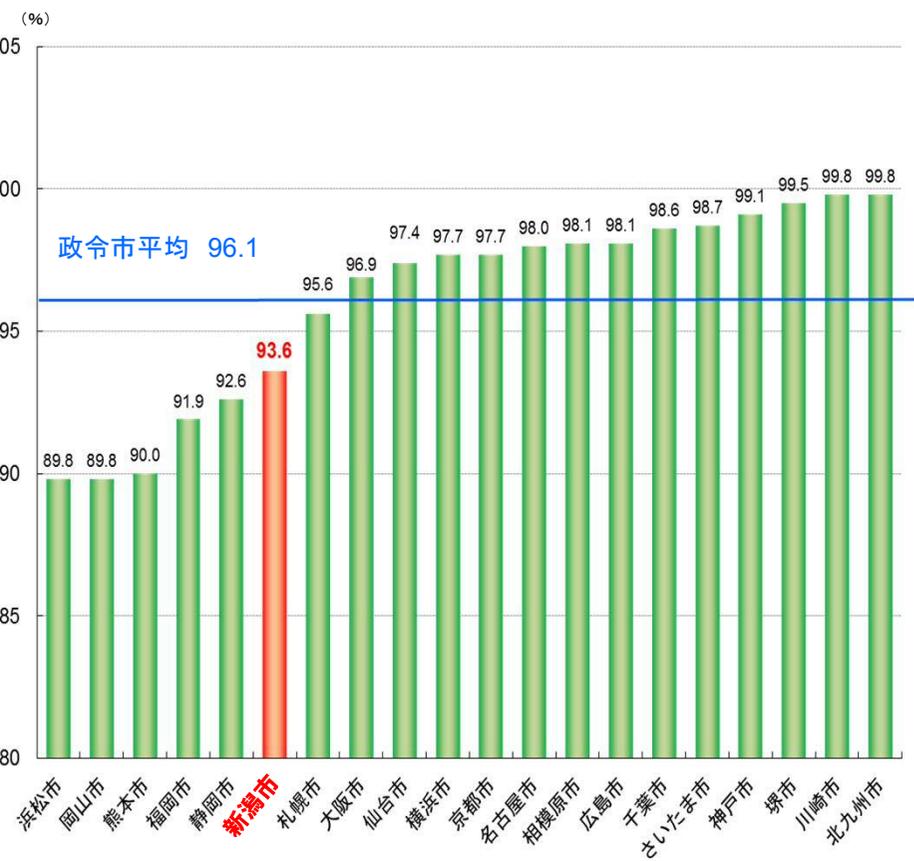
# 財政力指数と経常収支比率

- 財政力指数は、0.716(㊟0.730)。
- 経常収支比率は、93.6%(㊟92.4%)。政令市中6番目に低い

財政力指数



経常収支比率



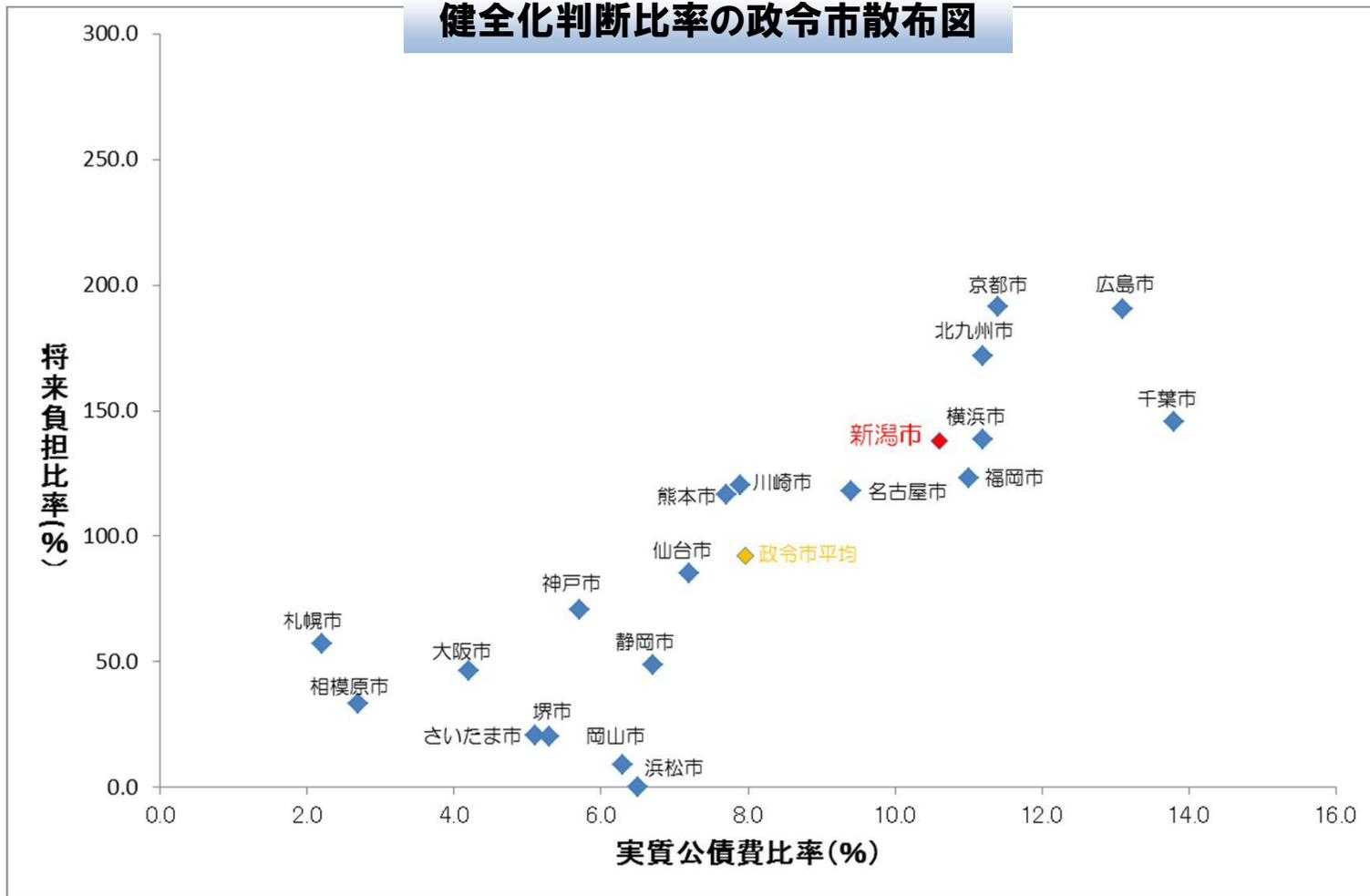


# 健全化判断比率

- いずれも早期健全化基準を大きく下回っている
  - 実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに黒字
- ⇒財政の健全性を維持**

区分	新潟市	早期健全化基準
実質赤字比率	-	11.25%
連結実質赤字比率	-	16.25%
実質公債費比率	10.6%	25.0%
将来負担比率	138.0%	400.0%

健全化判断比率の政令市散布図



## 全会計の市債残高(平成30年度末)

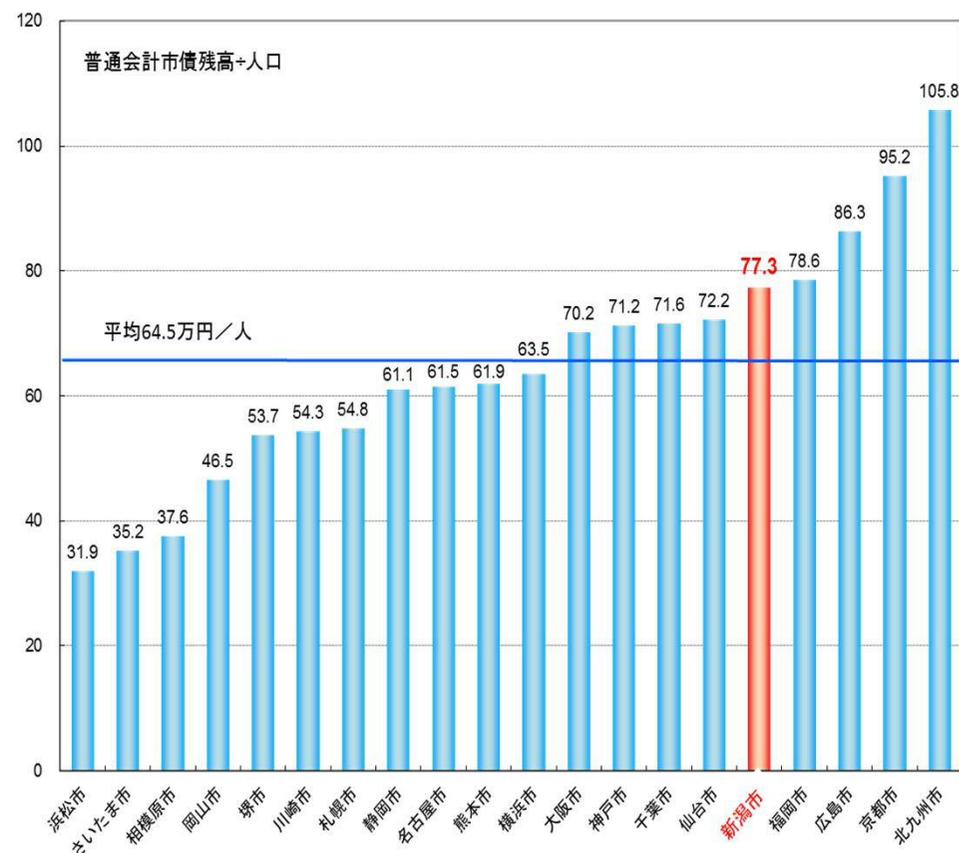
- 全会計の平成30年度末市債残高は1兆140億円
- 市民1人あたり残高は77.3万円

### 会計別市債残高

単位:百万円

区分	29年度末残高	30年度末残高	
一般会計	600,238	613,112	
特別会計	10,025	9,245	
企業会計	水道事業会計	45,968	47,490
	病院事業会計	23,040	24,133
	下水道事業会計	323,778	319,978
	小計	392,786	391,601
合計	1,003,049	1,013,958	

### 市民1人あたりの市債残高(普通会計)





# 外郭団体の状況

## ● 出資比率25%以上の出資団体一覧

(単位:千円)

設立形態	法人名	出資比率	資本勘定	剰余金	単年度損益	借入金残高	債務保証額	損失補償額
地方三公社	新潟市土地開発公社	100.00%	2,182,505	2,152,505	40,461	8,617,283	8,617,283	
財団法人	新潟市国際交流協会	100.00%	1,010,970		△ 752			
	新潟市芸術文化振興財団	100.00%	1,068,791		△ 16,522			
	會津八一記念館	50.40%	238,124		△ 4,079			
	新潟市海洋河川文化財団	100.00%	33,440		8,564			
	新潟市産業振興財団	38.62%	644,326		△ 36,780	56,989		
	新潟観光コンベンション協会	71.38%	536,391		13,176			
	新潟市勤労者福祉サービスセンター	98.04%	254,283		△ 924			
	新潟ミートプラント	40.00%	117,278		3,669			
	新潟市体育協会	100.00%	507,999		1,446			
新潟水道サービス	100.00%	14,235		577	12,000			
社団法人	新潟市南区農業振興公社	46.15%	16,044		△ 51			
株式会社	新潟地下開発	52.62%	△ 326,379	△ 426,379	△ 87,244	810,000		
	新潟市環境事業公社	34.64%	1,277,329	1,227,329	34,059			
	エフエム新津	57.35%	37,401	△ 27,599	1,924			
	まちづくり豊栄	50.00%	53,812	20,512	2,432			
その他	桜井の里福社会	25.00%	3,534,251		△ 48,656	107,345		
	おひさま福社会	100.00%	475,295		144,024			
合計			11,676,095	2,946,368	55,324	9,603,617	8,617,283	0

平成31年3月31日現在

## 4. 規律ある財政運営



## 持続可能な行財政運営に向けた改革

### ■ 行財政の集中改革推進

- ▶ 2019年度からの**3年間**を「**集中改革期間**」と位置づけ、組織・人事や事務事業の**選択と集中**を徹底的に実施
- ▶ 行財政改革とともに、サービス改善と政策の質の向上を**市民目線**で実施

#### 集中改革の基本的な考え方

役割・効果が低下している**事業・施設等の洗い出し**、**改善手法の見直し・実行**により、ニーズの高い事業に投資できる**財政基盤を確立**



- ▶ 「新潟市行政改革プラン2018」から、**財政基盤強化**につながる項目を抽出し、「**(仮称)集中改革プラン**」としてスピードアップ、具体化・強化
- ▶ 総務部に集中改革推進課を新設し、組織横断的な視点から改革を推進



# 財政見通し(一般会計)

## ※財政見通しの基本的な考え方

- 【共通】○消費税率引上げ(2019.10～)及び幼児教育無償化(2019.10～)の影響を反映  
○集中改革プラン(2019～2021)の取組みに係る行財政改革効果額は未反映  
○会計年度任用職員制度(2020～)による影響額は未反映
- 【歳入】○税収: +1.0%(左記設定とは別に現時点で見込める税制改正や固定資産税の評価替などの影響を反映)  
○地方交付税: 税収運動(公債費算入分は事業費運動) ※臨時財政対策債を含む  
○地方債: 事業費運動  
○その他歳入: 2019予算をベースに算定(国県支出金のうち扶助費, 投資的経費充当分は事業費運動)
- 【歳出】○人件費: 新陳代謝による増減分を考慮 ○扶助費: 児童福祉費は入園児童数推計を反映, 社会福祉費・生活保護費は過去伸率の実績を反映  
○補助費・繰出金: 後期高齢者負担金及び介護繰出金は過去伸率の実績を反映。下水道事業繰出金は償還計画連動  
○公債費: 償還計画連動 ○投資的経費: 事業計画連動 ○維持補修費: +5.0%/年  
○: その他歳出: 2019予算をベースに算定

(単位: 億円)

区分	27年度 決算	28年度 決算	29年度 決算	30年度 予算	← 集中改革期間 →			
					元年度 予算	2年度 見込	3年度 見込	4年度 見込
<b>歳入合計</b>	<b>3,546</b>	<b>3,509</b>	<b>4,041</b>	<b>3,802</b>	<b>3,922</b>	<b>3,967</b>	<b>3,982</b>	<b>3,993</b>
市税	1,201	1,196	1,209	1,316	1,351	1,352	1,349	1,364
地方交付税(臨財債含)	633	630	827	826	814	843	847	849
市債	702	286	319	221	287	275	273	270
その他	1,010	1,397	1,686	1,439	1,470	1,497	1,513	1,510
<b>歳出合計</b>	<b>3,590</b>	<b>3,538</b>	<b>4,036</b>	<b>3,800</b>	<b>3,917</b>	<b>3,962</b>	<b>3,978</b>	<b>3,990</b>
人件費	512	510	885	896	884	877	872	867
公債費	417	430	386	442	444	454	476	487
投資的経費	559	497	569	356	453	462	449	442
その他	2,102	2,101	2,196	2,106	2,136	2,169	2,181	2,194
翌年度繰越財源	10	13	3					
収支差引	△ 54	△ 42	2	2	5	5	4	3
基金積立額(△は取崩)	△ 60	△ 46	△ 23	2	5	5	4	3
基金残高	102	56	33	35	40	45	49	52
<b>年度末市債残高※1</b>	<b>3,899</b>	<b>3,890</b>	<b>3,936</b>	<b>3,931</b>	<b>3,986</b>	<b>3,956</b>	<b>3,914</b>	<b>3,868</b>
(プライマリーバランス)	(△37)	(9)	(△46)	(5)	(△55)	(30)	(42)	(46)
<b>行財政改革効果※2</b>	<b>(△7)</b>	<b>(△14)</b>	<b>(△14)</b>	<b>(△46)</b>	<b>(△12)</b>			

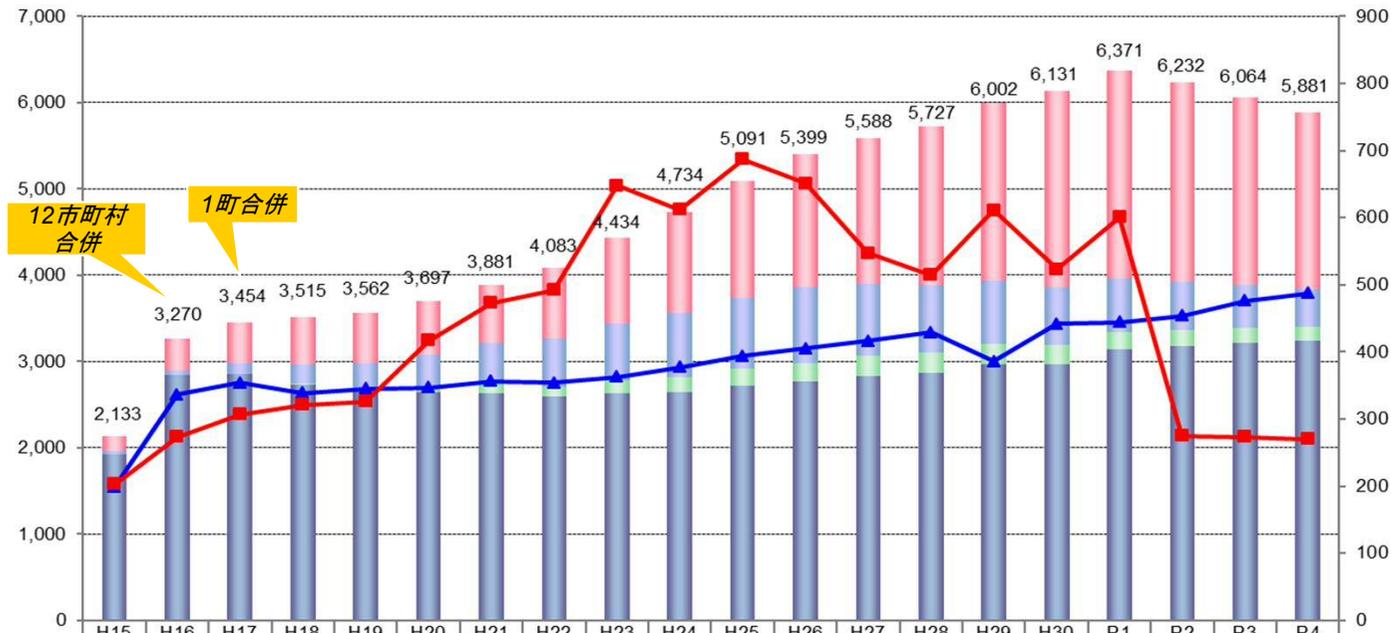
※1: 臨時財政対策債を除く。2018, 2019年度は前年度からの繰越分を含む。  
※2: 2015～2019年度の行財政改革効果は歳入・歳出に含む。

# 市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)

- ・市債発行額は合併建設計画事業(H17~H26)の影響により平成25年度がピーク
- ・市債残高は臨時財政対策債の影響により、令和元年度まで増加
- ・公債費は合併建設計画事業及び臨時財政対策債の影響により、令和4年度まで増加

2019財政見通し

市債残高(億円) **市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)** 発行額及び公債費(億円)



	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
臨時財政対策債	167	380	478	546	584	613	664	823	998	1,168	1,356	1,536	1,689	1,837	2,066	2,267	2,412	2,303	2,177	2,040
合併特例債	38	50	125	231	287	360	474	550	655	749	821	880	838	791	738	679	620	561	501	442
退職手当債				10	40	80	115	114	154	179	200	221	228	231	230	216	203	190	175	160
その他債	1,928	2,840	2,851	2,728	2,651	2,644	2,628	2,596	2,627	2,638	2,714	2,762	2,833	2,868	2,968	2,969	3,136	3,178	3,211	3,239
公債費	199	336	354	339	345	347	356	354	363	377	394	405	416	429	386	442	444	454	476	487
市債発行額(借換債含まず)	203	273	307	321	326	417	473	492	648	612	687	651	547	514	611	523	601	275	273	270

※ H30までは決算値、R1以降は2019財政見通しにH30決算を反映して算出

※ 臨時財政対策債については、地財対策を踏まえ2019年度まで発行するものと設定

## 5. 市債運営

# 発行計画

- 全国型市場公募地方債を継続して発行
- 平成20年度から共同発行市場公募地方債を発行し、今年度も継続発行
- 安定的かつ適正な資金調達の一環として重視

## 平成30年度市債発行実績及び令和元年度市債発行計画(全会計)

単位:億円

市債発行額	H30実績	R1計画	備考
全国型市場公募債(個別債)10年債 (H19発行開始)	100.0	100.0	発行月:R1.12月
全国型市場公募債(共同債)10年債 (H20発行開始)	200.0	200.0	発行月、発行額 R1. 6月 30億円 R1. 9月 30億円 R1. 11月 40億円 R2. 1月 100億円
銀行等引受債	287.9	393.0	
銀行等引受債(借換債)	179.7	171.0	
民間資金小計	767.6	864.0	
公的資金	200.9	230.6	
合計	968.5	1,094.6	

# 償還に備えた基金の積立て

- 満期一括償還に備え、減債基金へ積立

## 基金積立ルール

新潟市：【建設事業債等】20年償還モデル

⇒3年据置後17年間6%ずつ（最終年度4%）

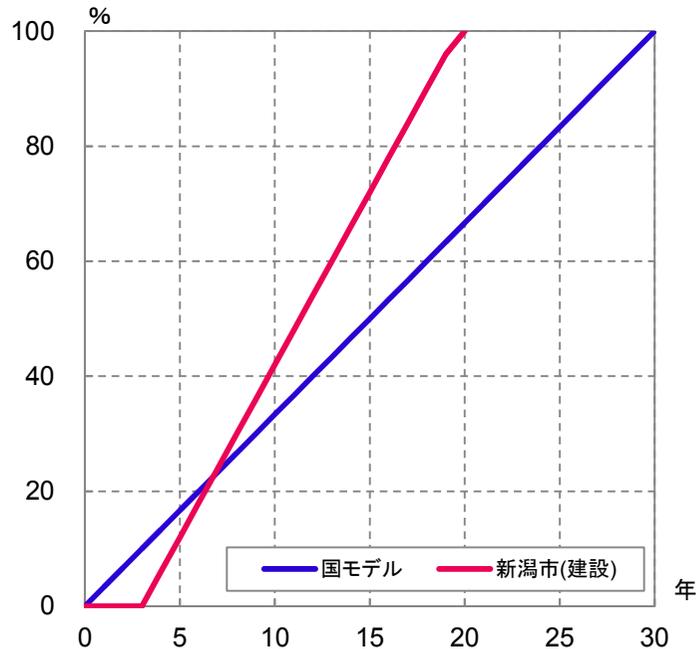
【臨時財政対策債】30年償還モデル

⇒3年据置後27年間3.7%ずつ（最終年度3.8%）

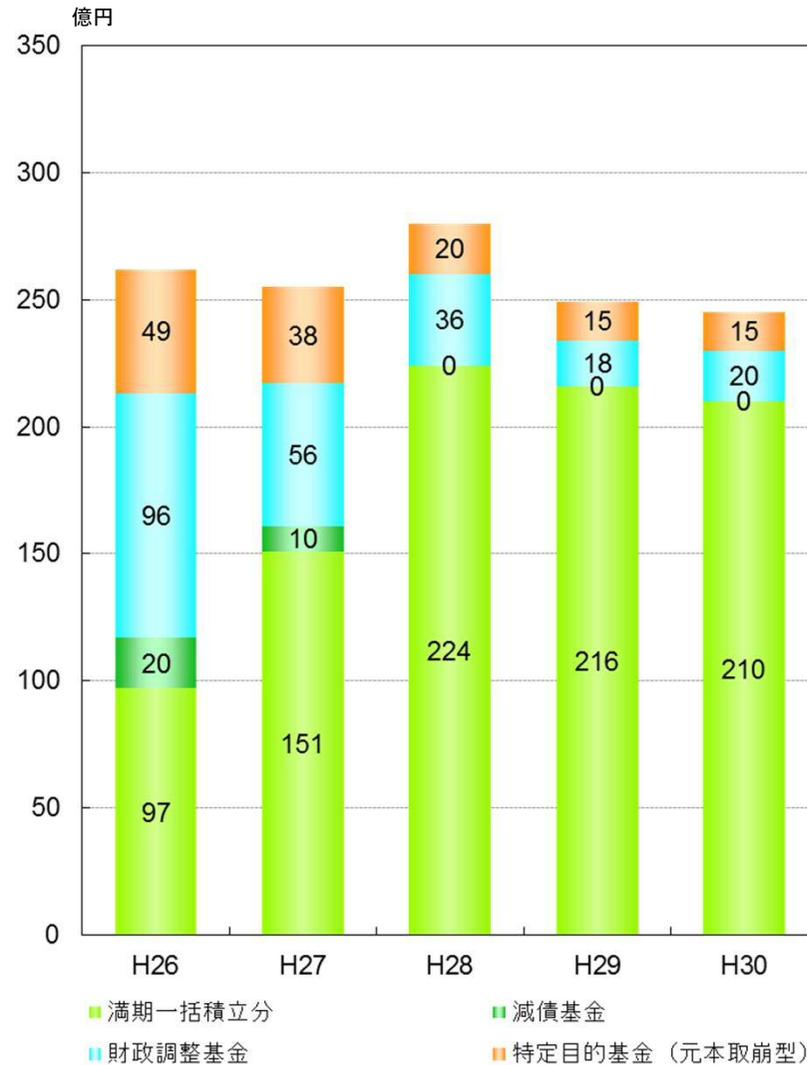
国モデル：30年償還モデル

⇒30年間1/30(3年間で10%)ずつ

【積立額比較＜新潟市（建設事業債等）・国モデル＞】



## 基金残高推移





## IR活動について

- 投資家の視点を意識したIR活動に取り組みます

**機関投資家/アナリスト個別訪問、説明会の実施等、双方向での対話を重視**

- 投資家の皆様が必要とする情報について、タイムリーにわかりやすく発信します

**ホームページを通じ、適時・公平・継続してIR情報を公開**

【 財政IRサイト 】

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaimu/ir/index.html>



## 新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター



### 花野 古町(はなの こまち)

花の街新潟から「花野」を姓に、みなとまちにいがたの象徴「古町(ふるまち)」をもじって、キュートな響きから「古町(こまち)」という名前になりました。  
新潟市の市花、チューリップがモチーフになっている、とっても明るい元気な女の子です。

### 笹 団五郎(ささ だんごろう)

笹団子の「笹」を姓に、「団子」をもじって親しみやすい「団五郎」という名前になりました。  
新潟市の名物、笹団子がモチーフになっている、元気すぎる古町をいつも優しく見守る男の子です。

### 【新潟市民のシンボルマーク】



政令市・新潟の魅力を内外にアピールするシンボルマークとして一般公募の中から選ばれたものです。

いつの時代も変わらない新潟の大地を包む雄大な夕日をもとに、大小の赤い月の形はアジア大陸と新潟を、白い扇の形は日本海を表現、マーク全体でアジア大陸の国々をはじめとする海外へ向かう新潟を表しています。



2019年1月1日

新潟は開港150周年を迎えます

Starting port

みんなで作る、みなとまち新潟スタート!

### 【お問い合わせ先】

新潟市財務部財務課資金室

TEL : 025-226-2202

FAX : 025-223-1557

E-mail : [zaimu@city.niigata.lg.jp](mailto:zaimu@city.niigata.lg.jp)

URL : <http://www.city.niigata.lg.jp/>